

伊賀市 「事務事業評価」 結果総括シート〔2次評価シート〕

(4)評価実施年度	平成 20 年度
-----------	----------

(1)政策	コード	名称
	3	(3)必要なときに支えがある安心なまちづくり

(5)評価責任者職名	健康福祉部長
------------	--------

(6)評価責任者氏名	山崎 猛夫
------------	-------

(2)基本施策	コード	名称	(3)生活課題	7	お年寄りや所得の低い人が安定した生活を送れる。
	7	④老後の生活や低所得者の自立を支える			

(7)評価者	
--------	--

(9)継続・新規 (20.21.22.23)	コード	(10)事務事業名	コード	(11)担当部課名	(12)事業費(千円)			(13)H21投入人員		主な成果(新規事業の場合は目標)		1次評価結果								
					H19 決算額	H20 予算額・補 正要求額	H21 要求 見込額	人	人件費	(14)指標名	指標の数値		(17) 指標の 単位	(18) 評価 類型	個別評価				(23) 総合 評価	(24) 方向性
											(15) 19年度 (実績)	(16) 21年度 (目標)			(19) 必要性	(20) 有効性	(21) 達成度	(22) 効率性		

2次評価										(33)その他の改革 改善点について
(25) 1次評 価修正 有・無	(26)修正点	(27)修正の理由	(28) 改革改善 案修正の 有・無	(29) 修正点	(30) 優先 度 区分	(31) 方向 性	(32) 方向性の評価につ いて			

継続	223	外国人高齢者福祉給付金	130200	健康福祉部 高齢障害課	1,280	1,200	1,200	0.1	720	支給率	100	100%	I	4	4	4	4	A	現状維持
継続	271	医療費助成事業(単独分)	130600	健康福祉部健 康保険課	9,791	10,818	11,507	0.3	2,160	受給資格者数 /受給資格要 件該当者数	99	100%	I	4	4	4	3	A	現状維持

無			無		2	f	対象者が限定されて おり、将来的には事業 費は減少する。
無			無		1	b	電算処理方法の再構 築等により人件費の 削減の余地はある。 事務効率化について、 情報政策化と協議す べき。